

響け霊峰富士に憲章の心

県内市町村シンポジウム・イン・フジ

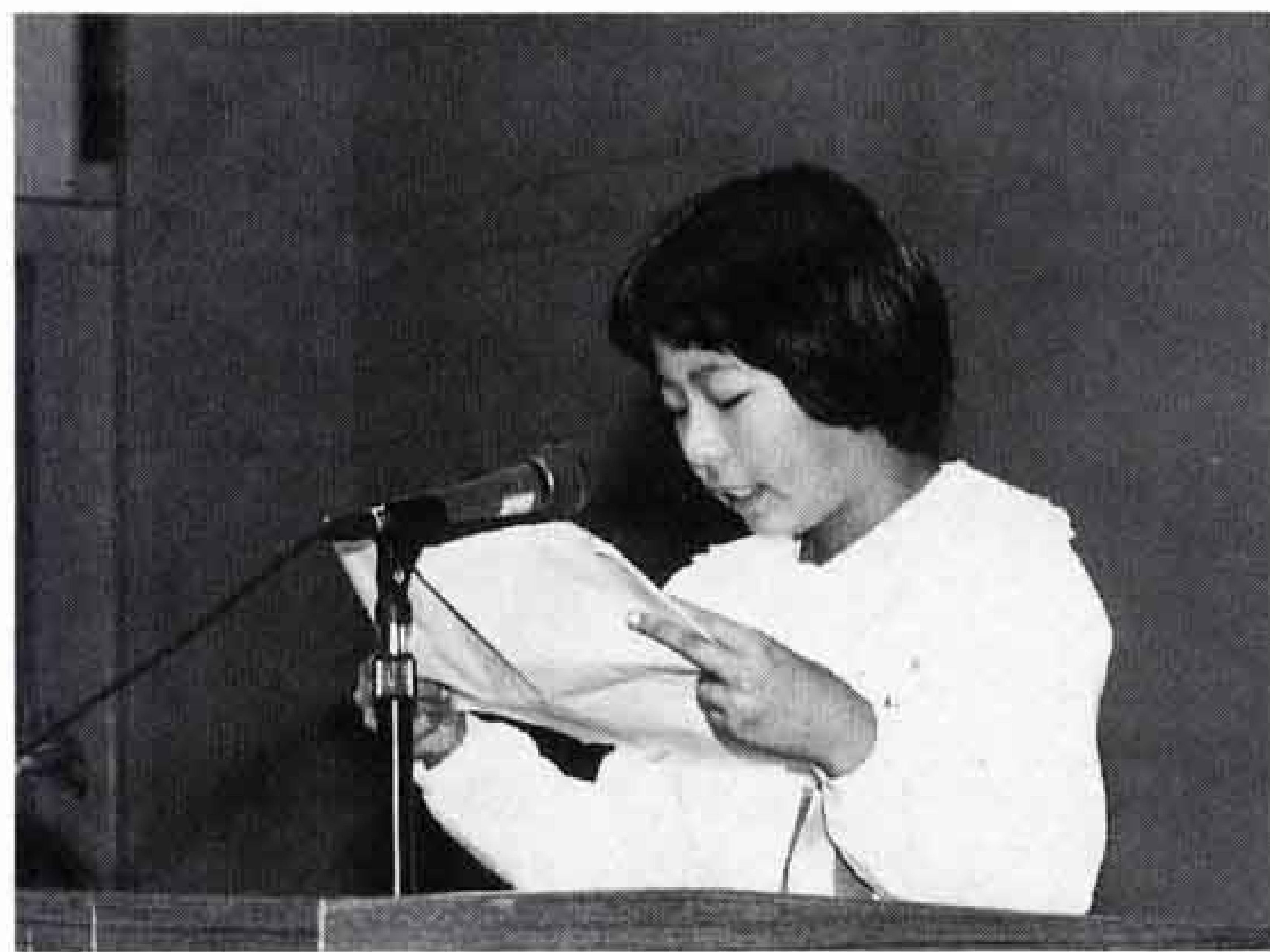


市民憲章の輪を県内に広げようと「県内市町村民憲章シンポジウム・イン・フジ」が、十月二十八日フ・ホール富士で開催されました。会場は、市外十市町からの参加者も含め、二百七十人で満員。開会式の後、フルート演奏などアトラクションで会場が盛り上がり、美化活動の体験発表、富士市長らの基調講演、「まちづくりと私の役割」をテーマにシンポジウムと続きました。市民憲章の目標は、心豊かに暮らせる、明るい希望に満ちた町づくり。

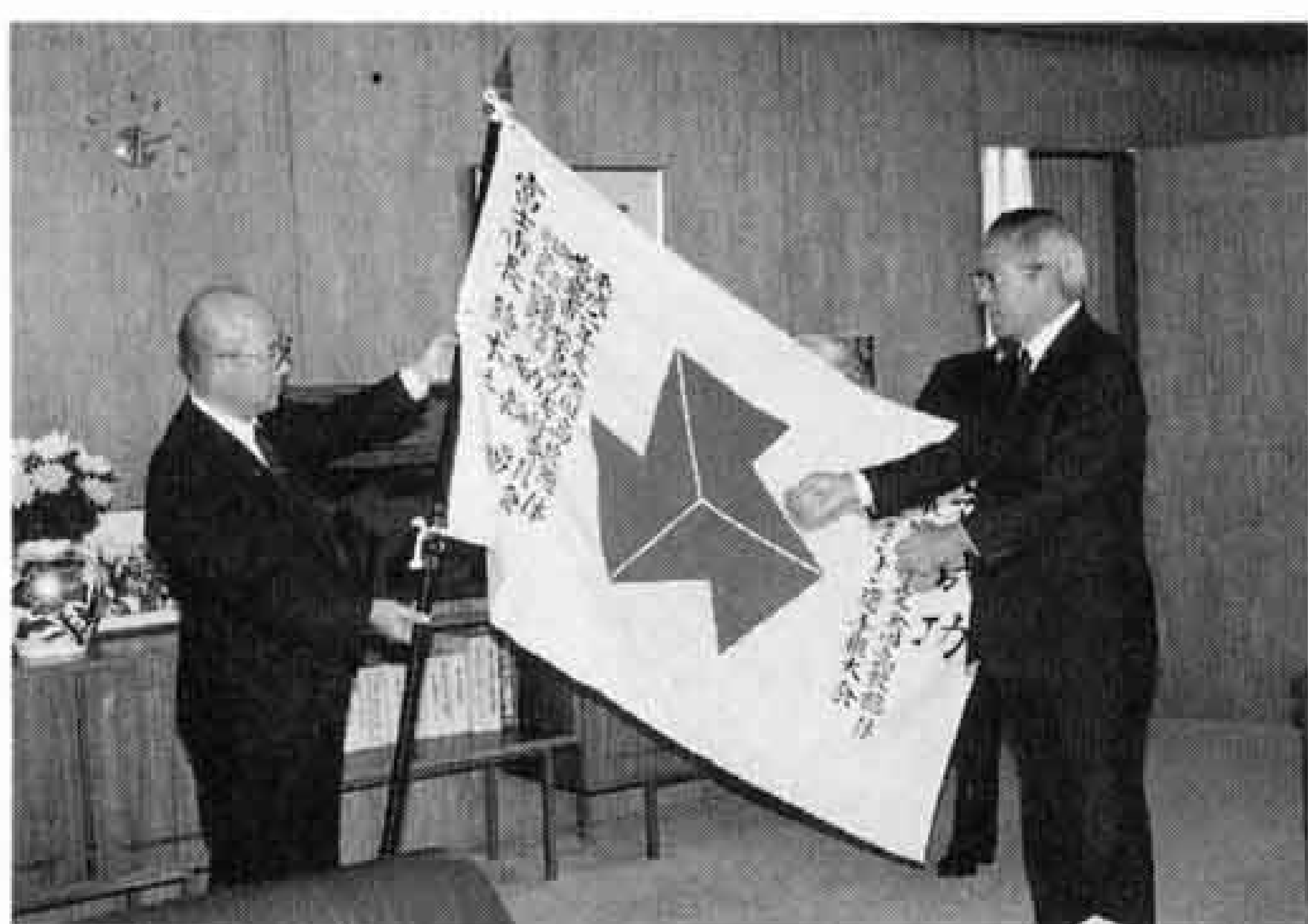
△シンポジウムは、6人のメンバーで



△市外参加者も舞台上がりフィナーレ



△富士本みどりの少年団を代表して、大淵第二小谷米那由子さんが体験発表



△塩釜市実行委員会事務局長から鈴木市長へ

宮城県から激励旗

来年度の高校総体に向けて

来年は、全国高等学校総合体育大会開催の年。バドミントン会場となる富士市にも、全国各地から多くの高校生が集います。十月二十九日には、本年度開催された宮城県から鈴木市長に、激励旗が手渡されました。この旗が渡されると、いよいよ八月の大会に向けた準備が、本格的に始まります。

税金展「フェスタZEE」

税金つて、何？



△キャプテンを使った税の相談

「暮らしを支える税」をテーマに「税金展フェスタZEE」が、十一月十日から一週間、パピーで行われました。市民の皆さんに税の仕組みや、使い道をわかりやすく知ってもらおうと、パソコンやキャプテンシステムなどを利用。特に子供たちの注目を集めたのが鉄道模型のジオラマと、税のアニメ映画「惑星アトン」でした。



さがしものは なんですか

第二回 富士・女性フォーラム

何でも話し合える井戸端会議を目指して、十月二十九日、女性フォーラムが保健婦人センターで行われました。

今回のテーマは、「さがしものはなんですか」。女性史研究者もろさわようこさんの講演の後、「夫婦・こつちを向いて」「仕事・きらめく仕事をみつきたい」など六つの分科会に分かれ話し合いました。
参加者の一人は「本音が言えたら、うふふ」。



△笑いの中で意見交換（分科会）



△オープニングでサキソフォンの生演奏も



△小沢鈴代さんのヴァイオリン演奏

今年で十年目を迎えた富士市民大学講座。十月二十三日には、ラ・ホール富士の多目的ホールに、ヴァイオリンとピアノの音が響きましました。会場は、三百人の受講生で満員。「浜辺の歌」などの唱歌や「チゴイネルワイゼン」などのクラシック九曲が演奏され、大きな拍手がわきました。
受講生からは、「音楽つてすばらしい」「子供にも聞かせたい」との感想も聞かれました。

子供にも聞かせたい 第十回富士市民大学教養講座



△議長の斉藤保春さんが代表して

環境保全功労知事褒賞を、富士市公害防止地域連絡会議の皆さんが受賞しました。
この賞は、公害防止や環境保全活動を推進した団体・個人に贈られるもので、連絡会議結成以来十五年の活動が認められたものです。活動は、公害防止協定を結んでいる事業所を、大気・水質などについて日常監視し、公害を未然に防ぐことですが、受賞を契機にさらに頑張りたいと話してくれました。

公害防止に力を合わせて 環境保全功労知事褒賞を受賞